

井田病院電話交換設備賃貸借及び保守契約仕様書

1. 件名 井田病院電話交換設備賃貸借及び保守契約
2. 設置場所 〒211-0035 神奈川県川崎市中原区井田2丁目27-1
3. 構築期間 契約日 から 令和7年2月28日まで
4. 賃貸期間 令和7年3月1日 から 令和13年2月28日まで (72ヶ月)
5. 適用事項 この仕様書に記載されていないものは、電気通信事業法及び電気設備技術基準を適用して設置すること。
6. 機器仕様 電話交換設備および電話機等の仕様は、「電話設備機器仕様書」
(1) 機能、(2) サービス機能、(3) 規格を満たす機器を設置すること。
更改の範囲は「施工区分図」によること。
7. 交換機設置調整 (1)本構築により、現在本館と別館に別々に設置している電話設備の統合を行い、本館へ新設すること。
(2)電話設備統合にあたり、別館から本館へ配線及び配管設置作業を実施すること。
(3)交換機の電源及び接地線は定格を確認のうえ機器に接続すること。
(4)具体的な配置計画については、病院担当と事前打合せを行うこと。
(5)電話交換機とMDFまたは分電盤との間の配線は、適切な配線材を使用すること。
(6)外線及び拠点間通話の音声品質に関して、最適な状態に調整し、病院担当の承諾を得ること。
8. 電話機設置調整 (1)電話機の詳細位置は、病院担当の指示するところによる。
(2)内線番号、発信クラス等の機能は現状を維持すること。または病院担当との打合せにより決定すること。
(3)PHSアンテナ・PHS端末・アナログ電話機・多機能電話機は既設流用すること。
9. 総合試験調整 電話交換設備の運用に支障の無いよう、十分な動作確認試験を行うこと。
10. 作業上の注意 (1)病院担当と十分に打合せを行い、本病院の業務に支障をきたさないように作業を行うこと。
(2)機器等搬入及び設置の際は造営物に損傷を与えないよう十分注意して施工すること。
11. 特記事項 (1)運用開始にあたり、病院担当へ充分に取扱い説明を行うこと。
(2)工事完了後、完成図書（紙面2部）および完成図書の電子データ（メール可）を提出すること。
その他必要な資料を提出すること。
(3)工事に必要な機材およびソフトウェア等は、本契約に含む。
(4)既に接続されている庁内内線網の接続先である市役所、区役所、支所、出張所、各区道路公園センター、各市税事務所、川崎病院、井田病院等のIP中継網接続試験を実施すること。
また、上記接続先拠点にゲートウェイ等外部装置の設置はしないこと。
なお、事前に当該回線の施工者（富士通）と接続・調整に関する打合せを行い、支障を来たすことが
(5)リース開始前日までに電話交換設備を更改し使用できる状態にしておくこと。
(6)本工事内容について疑義のある場合は、病院担当と協議の上決定すること。
(7)旧電話設備の撤去および廃棄を実施すること。
12. 保守 (1)定期点検の内容及び点検回数
定期点検：毎月1回
点検内容：目視点検、故障メッセージ確認、ファイル管理、PBX本体の時間補正
※点検時に対応可能な軽微作業を含むこととする。
(2)定期保守作業時間
平日9：00から17：00
(3)臨機の対応
・故障受付は24時間可能であること。
・故障修理は原則平日9：00から17：00とする。
(4)物品
(ア) 定額保守対象品
・電話交換機本体（各パッケージ）
・整流器
(イ) 定額保守適用外品
・電話機
・各消耗品
・電話機の増設・移設
・データの変更
・電話配線

共通仕様

(1)機能

ア 交換機

- ①交換機は(2)サービス機能一覧表の内容を有するものとする。
但し、本仕様で設定する機能は病院担当との打合せにより決定する。
- ②機能の内容について仕様書に定めのあるものについては、これによるものとし、特に定めのないものは製作者の標準とする。
- ③中継網を収容し、網内の他拠点電話設備と相互通話できること。
- ④ I P 中継網は I P トランクにて直収すること。
- ⑤中継交換機（新本庁舎）とSIP接続すること。
- ⑥既存の多機能電話機を使用して、病院担当者が指定した機能が使用出来るよう設定すること。

イ 運用

- ① I P 回線は 1 1 0 番・1 1 9 番の緊急通話に発信できる機能を有するもの。
- ②内線番号は基本的に既存の内線番号を変更せず使用すること。
内線番号の増設及び変更する場合は、病院担当との打合せにより決定すること。
別館交換機設備統合にあたり、内線番号設計についても病院担当との打合せにより決定すること。

(2)サービス機能

主な機能一覧

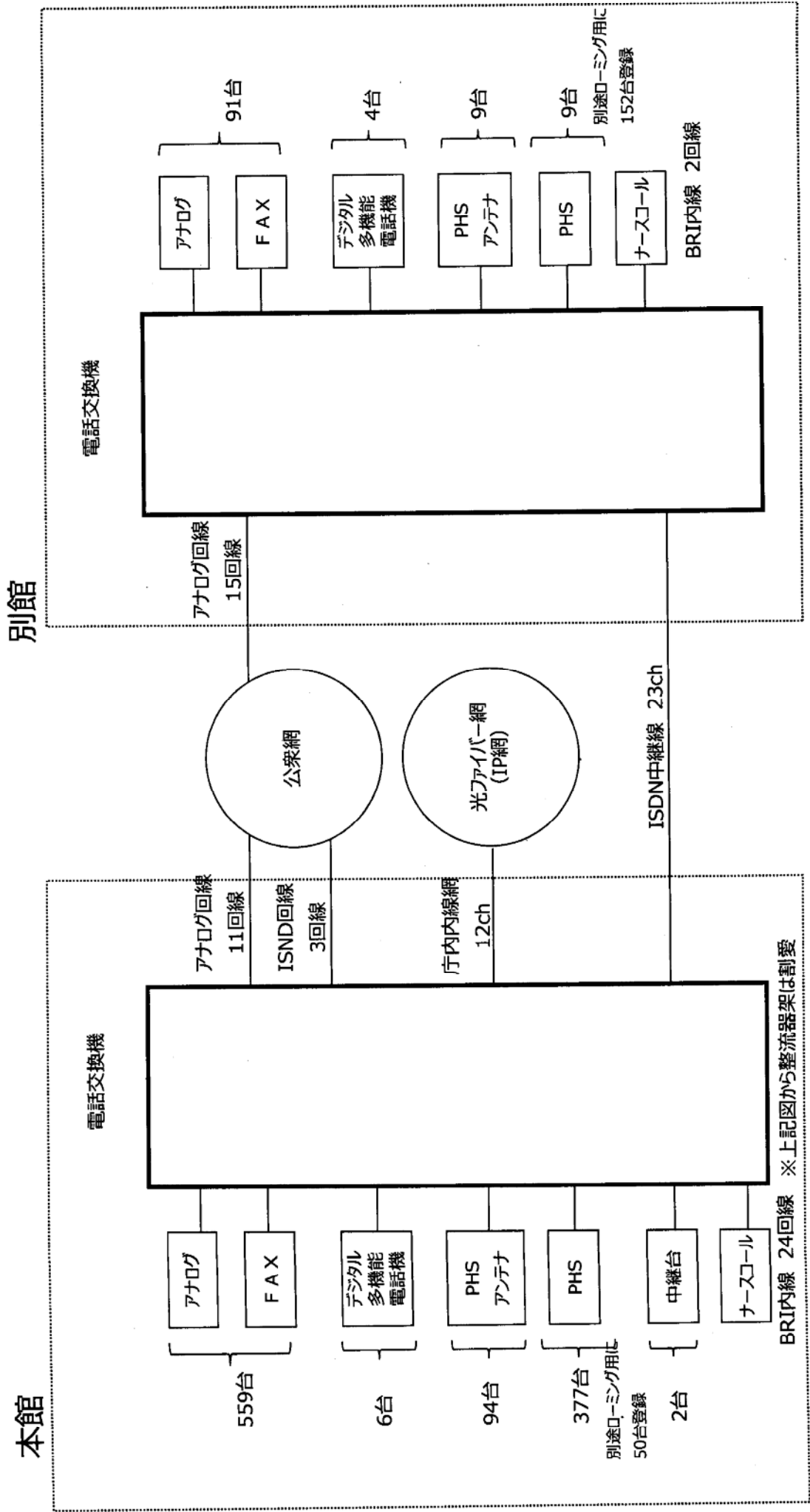
分類	サービス名	分類	サービス名
内線相互接続	内線発着信接続	簡易発信	固定短縮ダイヤル
局線接続	局線発着信接続		可変短縮ダイヤル
	専公接続	話中接続	内線相互キャンブオン
局線着信パターン	ダイレクトライン (D I L)	夜間切替	コールウェイト
	ダイヤルイン (D I D)		自動夜間切替
	フローティングライン	多機能電話サービス	グループ別夜間切替
	付加番号ダイヤルイン (D I S A)		スピーカー受話
局線中継台方式		オンフックダイヤル	
着信・応答	内線代表 (パイロット方式)		回線保留
	内線代表 (セキュラー方式)		不在登録
	内線代表 (ターミネート方式)		ワンタッチダイヤル
	ピックアップ		時刻表示
保留・転送	保留音		自内線番号表示
	簡易転送		着信音識別
	可変不在転送		キータッチトーン
	応答遅延転送		ダイヤルモニタ
	話中・応答遅延転送		自動PB 信号変換

電話設備機器仕様書

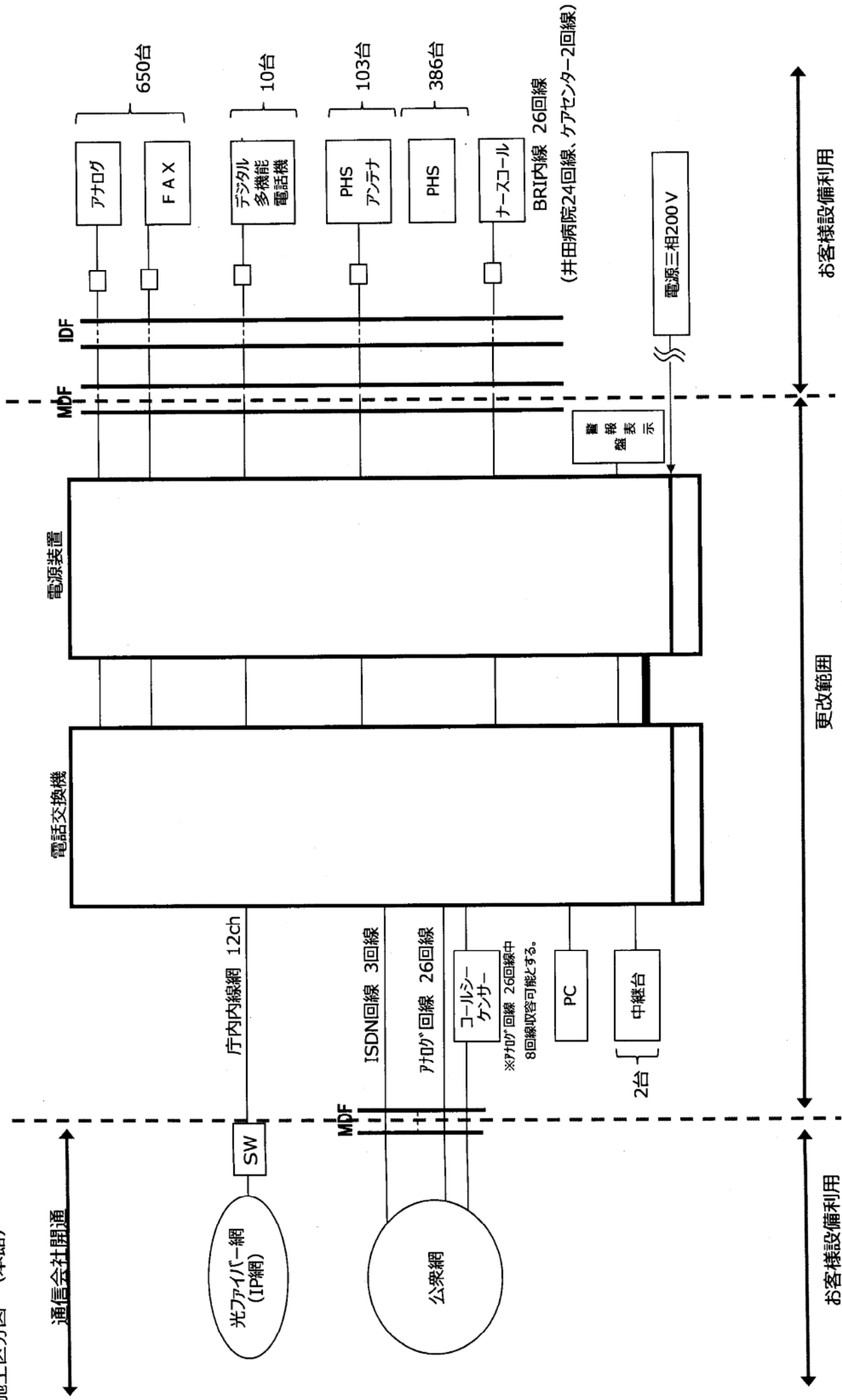
(3) 規格

区分	項目	規格・数量			備考		
構内電話交換設備	交換方式	通話路方式 制御方式 冗長構成 局線応答	時分割PCM方式 蓄積プログラム制御方式 二重化 局線中継台応答方式 ダイヤルイン方式 ダイレクトライン方式 フローティングライン方式 他				
	收容パッケージ	種別	実装	現用	備考		
		ライン	アナログ内線	650	672	アナログ電話機用（FAX含む）	
			デジタル内線	10	16	デジタル多機能電話機用	
			BRI内線	26	32	ナースコール接続用	
			その他	/			
		トランク	アナログ回線	26	32		
			BRI回線	3	8		
			LD専用線	/			
			IP局線	/			
			庁内内線(IP)網	1	1	(12ch)收容	
	諸元	選択信号 番号計画 その他	DP (10・20PPS) / PB信号 監督員指示による				
	入出力装置	保守コンソール	ノート型PC (1台)				
	蓄電池	容量	停電対応			3時間対応	
	入力電源		AC200V 三相			既設の入力電源を利用	
MDF	用品	型式・構造 端子構成 その他				新規用意（交換機ケーブル及び端子台）	
付属装置	警報表示盤	6灯式		1	設置場所は既設設置場所と同一		
	インバータ	DC/AC変換		1	周辺機器停電対応用電源 ※PBX電源装置より給電すること		
周辺機器等	種類	既設利用	新設	計			
	PHSアンテナ	103	-	103	既設利用		
	PHS	386	-	386	既設利用		
	アナログ電話機等（FAX含む）	650	-	650	既設利用		
	デジタル多機能電話機	10	-	10	既設利用		
	中継台	-	2	2	更改		
	コールシーケンサー	-	2	2	更改		

現状構成 (本館、別館)



施工区分図 (本館)



お客様設備利用

更改範囲

お客様設備利用

※別館の電話設備統合に伴う配線及び配管敷設作業は、本更改作業範囲とする。

川崎市市内内線網構成図

